

英米文化研究会役員 (平成 27 年度)

会長：日影尚之 (2012 年～)

副会長：犬飼孝夫 (2012 年～)

理事：中右 実、中山 理

庶務：田中俊弘 (2012 年～)

会計：中道嘉彦 (2012 年～)

会計監査：望月正道 (2012 年～)

編集委員：Nicolai Struc、北原賢一、佐藤繭香 (2012 年～)、高本香織 (2015 年～)

平成 27 年度の活動

平成 27 年

6 月 30 日 (火) 『麗澤レビュー』第 21 号刊行

12 月 9 日 (水) 総会

12 月 9 日 (水) 第 1 回例会

武田淳会員 “Japanese-Australian Contact Zones: Australians in Japanese Ski Resort Communities”

平成 28 年

2 月 22 日 (月) 第 2 回例会

リチャード・ウォーカー会員 “Extensive Change Required? Student Perception of Paper-based vs Screen-based ER”

編集後記

2016年になって、目まぐるしく社会情勢が変わっております。上半期のニュースで驚かされたのは、やはりイギリスのEU離脱の報道でした。国民投票の結果であって、今後どう動いていくのかはわかりませんが、国際社会の秩序やバランスが変わっていることを実感します。ある新聞では「グローバル化に疲れたEU、離脱ドミノも」というような文面を目にしました。大学教育も「グローバル化」をスローガンに、どの大学も改革に躍起してきましたが、国際社会には明らかにポピュリズムの波が押し寄せています。このような時代にあって、日本の大学教育が目指している「グローバル化」とは一体何なのだろう、と改めて考えてしまいます。2017年には我らが英語・英米文化専攻は、英語・リベラルアーツ専攻に生まれ変わります。先達の残された伝統を引き継ぎつつ、新しい時代にふさわしい英語専攻になるよう教員一同精進して参ります。

北原賢一

With the impending publication of Reitaku Review 22, the Editorial Committee reached the decision to add to the call for papers the condition of submitting proposed articles to an enhanced peer review. The diversity of submissions called on the reviewers to read research papers and notes in a variety of fields and with a more critical eye to evaluate the quality and contribution that each makes to its respective field. While this was the first attempt at undertaking such a stricter and more systematic process, the results have been positive and have almost certainly improved the quality of the articles of research we proudly present in this volume. We invite and warmly welcome submissions in our future publications.

Andrew Nicolai Struc

今年度、数年ぶりに麗澤レビューの編集担当となり、その最初の取り組みが査読体制を強化することでした。麗澤大学英米文化研究会の会員の研究分野は多岐に渡っており、それがこの麗澤レビューの魅力である一方で、論文の質をより高めるためにそれぞれの専門的な視点からより厳しい査読を行う必要があったのです。今回、査読のプロセスを見直し、十分な時間を取って検討を重ねてきた結果、例年より刊行の時期が遅くなってしまいましたが、その分選りすぐりの論文・研究ノートを掲載することができました。お忙しいなか査読にご協力くださった先生方にはこの場を借りて御礼申し上げます。この査読体制の強化が会員の皆様方の研究活動において良い刺激となり、英米文化研究会の活性化に繋がることを願っております。

高本香織

麗澤大学英米文化研究会規約

- (1) 本会は「麗澤大学英米文化研究会」と称し、本部を千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 麗澤大学外国語学部英語二専攻共同研究室におく。
- (2) 本会の会員は、麗澤大学において英語・英米文化の教育・研究に携わる専任教員、あるいは会員1名の推薦を受け、会長の承認を得た者とする。
- (3) 本会に会長をおき、その任期を2年とし、再任をさまたげない。なお、会長の選出は、年次総会における会員の互選とする。
- (4) 本会に副会長(1名)、理事(2名)、庶務(1名)、会計(1名)、会計監査(1名)、編集委員(若干名)をおく。任期は2年として、再任をさまたげない。なお、その選出は、年次総会における会員の互選による。
- (5) 本会の会費は年2千円とする。ただし会員が学生の場合は年1千円とする。
- (6) 本会は、英米文化、言語全般および関連分野の研究を行うことを目的とし、以下の活動を行う。
 - 1) 研究発表会
年数回。随時発表者を決めて会員の研究発表会を行う。
 - 2) 年次総会
年1回(6月の土曜日)。内外より講演者を招き、特別講演会を開催する。
 - 3) 機関誌『麗澤レビュー』の発行

付則

- (1) この規約は、平成16年6月12日から改正、施行する。
- (2) この規約は、平成22年6月26日から改正、施行する。
- (3) この規約は、平成23年6月11日から改正、施行する。

平成28年9月30日発行

発行者 〒277-8686 柏市光ヶ丘2-1-1
麗澤大学外国語学部英語二専攻共同研究室気付
麗澤大学英米文化研究会
(電話) 04-7173-3074
印刷所 東京都足立区綾瀬2-26-7
昌美印刷株式会社
(電話) 03-3690-3196